

運営委員会使用欄	受付日	応募ナンバー
----------	-----	--------

## 《第4回週末起業家大賞》

### 応募用紙

2009年12月20日作成

#### 応募者：(ビジネスネーム可)

(フリガナ) 応募者・会社名	シュウマツ タロウ 週末 太郎
生年月日(西暦)	1963年7月7日
男性・女性の別	男性
連絡先住所 (TEL) (Eメール)	〒123-4567 東京都港区新橋〇-〇-〇 03-1234-5678 〇〇〇@〇〇〇.com

#### ビジネスネームの場合の本名(非公開)

(フリガナ) 応募者本名	キギョウ ジロウ 起業 次郎
-----------------	-------------------

#### 屋号または社名

(フリガナ) 屋号または社名	キギョウジロウコンサルティングジムショ 起業次郎コンサルティング事務所
-------------------	--

#### 推薦者：(他薦の場合必要)

(フリガナ) 推薦者・会社名	
-------------------	--

作成にあたり、下記事項にご注意ください

- 1) 他薦の場合、必ず推薦者の氏名・社名等を記載してください。
- 2) ビジネスネームによる応募が可能ですが、実在性が確認できない場合は、入選を取り消します。
- 3) 選考終了後、応募資料等の返却は一切行いませんのでご了承ください。
- 4) 事前に応募規約をお読みください。応募の際には規約に同意したものとみなします。
- 5) 応募用紙は Microsoft Word で作成してください。

- 6) 応募に関わる個人情報は、「週末起業フォーラム」および「アンテレクト」のプライバシーポリシー（個人情報保護方針）に基づき、適切に管理、運用、取り扱いいたします。
- 7) 既に独立起業を果たされた方は、週末起業時代のこともわかる様に記載してください。

1. 週末起業名

(1) 週末起業または現在の独立起業の名称（事業内容を表すタイトル：150字以内）	
ブログで情報発信しながら、社会保険労務士業務でIC（インディペンデント・コントラクター）として独立	
(2) 事業内容の説明（業種や提供するサービスの内容など：400字以内）	
社会保険労務士事務所として、事業所向けに以下の業務を行なっている。 ・ ブログによる情報発信（新聞記事などをネタに、人事関係で自分が感じたことなどを毎日投稿している） ・ 企業の人事制度の構築 ・ 社会保険全般のコンサルティング ・ 就業規則の作成 ・ セミナー講師（行政機関、受験団体、社会保険労務士会など） ・ 人事関連の雑誌の原稿執筆（人事専門雑誌「〇〇」の〇〇に関する連載記事など）	
(3) ホームページ URL	<a href="http://www.〇〇〇.com">http://www.〇〇〇.com</a>
(4) 直近の年商（希望があれば、非公開とします）	500万円
(5) 自宅営業であるか否か	レンタルオフィスを利用
(6) 週末起業を開始した時期	2006年 8月
(7) 事業カテゴリー： 物を売る・知識スキルを売る・ <u>情報を売る</u> ・ネットワーク商売 いずれかに丸を付けてください。複数回答可。	
(8) 現在、完全独立起業しているか否か	独立
(9) 週末起業家の場合の本業	

2. 応募者のプロフィール

(1) 週末起業家となった動機（400字以内）
もともと、いつかは独立したいと考えていたが、リスクもあり、すぐには会社を辞められなかった。勤め先では、長く人事労務部門に在籍しており、その知識を活かそうと、社会保険労務士試験を2003年に受験して合格。資格を取得したことで、起業したいという思いが強くなってきた頃に、週末起業のことを知り、「これだ！」と感じて、週末起業を開始。

(2) 週末起業家となった現在の状況 (400字以内)	
<p>勤め先はすでに退職し、独立を果たしたが、前勤め先とは業務請負契約を結んで、IC (インディペンデント・コントラクター) としてサラリーマン時代の業務も請け負っている。事務所はレンタルオフィスを借り、社会保険労務士として5社の顧問をしている。今年には行政機関や受験団体などのセミナー講師や原稿執筆を多数引き受けた。ブログは毎日更新しており、ブログランキングでは10位以内をキープしている。</p>	
(3) 週末起業を成功させることができた要因、工夫したこと等 (600字以内)	
<p>ITの知識はあまりないため、ホームページ作成やメルマガは自分にとってはハードルが高かったが、まず出来ることから始めようと考えていたところ、ブログがちょうど普及し始め、とりあえずブログから始めたのが良かった。</p> <p>疲れているときでも毎日欠かさず更新を続けていたら、ランキングで上位に食い込むようになった。勤め先には内緒にしていた関係上、ブログではハンドルネームを使っていたため、すぐにはコンサルティングの仕事の獲得にはつながらなかったが、ブログによる情報発信で、専門家としての認知度向上に焦点を絞って取り組んだ。</p> <p>また、人脈が重要と考え、気になるブログやメルマガの作者、本の執筆者に積極的にメールを送ったり、オフ会に参加して交流を深めるようにした。そのおかげで、マスコミ (テレビ、雑誌) など、あちこちで紹介されるようになり、顧問先の獲得にもつながった。</p>	
(4) 初期投資額	ゼロ (ブログのための)
(5) 家族構成	妻、息子2人

3. 週末起業家として苦労したことと、その克服のために行なったこと

※すでに独立起業された方は、週末起業時代のことを合わせてお書きください

<p>ITの知識が乏しかったので、ホームページの作成が思うようにいかなかった。しかし、週末起業フォーラムのオフ会で知り合ったAさんがホームページ作成が得意であることを知り、作成を依頼したところ、安価で自分の希望にかなうホームページを作成してもらえた。</p>
---

4. 今後の事業の方向 (将来計画や、そのために必要な資源等 : 400字以内)

<p>今後は人事コンサルティングに重点をおきたい。対象企業も、大企業にも広げていきたい。また、人事コンサルタントとしてのスキルを磨き、それに特化して本の執筆などにも取り組みたい。</p> <p>大企業の人事制度構築に取り組むには、1人でやっていくのは限界があるため、他の社会保険労務士と必要に応じてプロジェクトチームが組めるよう、提携できる社会保険労務士の人脈を確保しておきたい。</p> <p>あわせて、補助スタッフを1名確保するとともに、もう少し広いオフィスに移りたい。</p>
---

5. その他記載欄

上記以外について自由に書いてください（600字以内）

6. 特記事項（マスコミ掲載、出版実績、認定・受賞等の状況）

※（受賞・認定等予定も含めて）過去数年内にあれば記載してください

2008年5月：〇〇放送「〇〇〇〇」にICの事例として紹介される。

8. 「週末起業フォーラム」に入って良かったこと（会員の方の場合）

「コンサルタント養成講座」に出て、自分だけの売り・商品を見つけられたこと。  
交流会に出ることで、モチベーションがアップしたし、ホームページを作る人に出会う  
など、人脈が広がった。

以 上

お問合せ先：

「週末起業家大賞」 [entry@entrelect.co.jp](mailto:entry@entrelect.co.jp)